

令和7年度 決算報告

■問い合わせ先 役場財政課

令和7年度一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまり、9月定例町議会で認定されました。

令和7年度は、物価高騰対策などを実施しながら、町の主要施策である「第2次香美町総合計画後期基本計画」の最終年度として、町の将来像である「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」の実現を目標に、さまざまな事業に取り組みました。

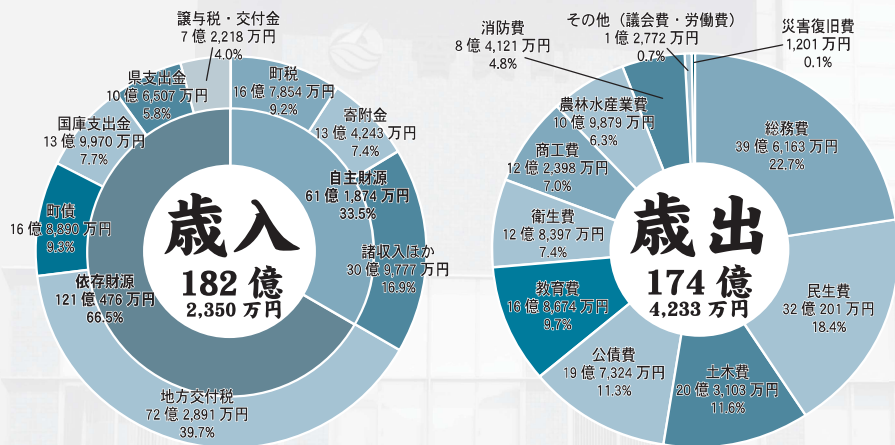
一般会計

町民の皆さん一人当たり**119万2,000円**が使われました

一般会計の歳出総額は174億4,233万円で、町民の皆さん一人当たりに置き換えると、およそ119万2,000円になります（令和6年度は112万5,000円）。

※令和8年4月1日現在の住民基本台帳人口14,638人を基に計算しています。

※本文中の金額は、端数処理の関係上、合計が合わない場合があります。



基金残高の推移（一般会計）

	令和7年度末(①)	令和6年度末(②)	増減(①－②)
財政調整基金	37億 7,102万円	39億 2,738万円	△1億 5,636万円
減債基金	1億 9,326万円	1億 9,527万円	△201万円
特定目的基金	43億 2,759万円	39億 7,229万円	3億 5,530万円
定額運用基金	4億 6,245万円	4億 6,236万円	9万円
計	87億 5,432万円	85億 5,730万円	1億 9,702万円

町債残高の推移（全会計）

	令和7年度末(①)	令和6年度末(②)	増減(①－②)
一般会計	169億 3,438万円	171億 3,779万円	△2億 341万円
特別会計	3,932万円	4,233万円	△301万円
企業会計	122億 5,308万円	129億 6,404万円	△7億 1,096万円
計	292億 2,678万円	301億 4,416万円	△9億 1,738万円

財政調整基金：予測できない収入の減少や支出の増加に備える基金

減債基金：公債費（借入金返済の費用）の増加に備える基金

特定目的基金：特定の目的の支出に備える基金
定額運用基金：特定の目的のために定額の資金を運用する基金



特別会計・企業会計

特別会計決算額

会計名	歳入(①)	歳出(②)	差引額(①－②)
国民健康保険事業	23億 1,260万円	22億 7,772万円	3,488万円
事業勘定	20億 4,983万円	20億 1,495万円	3,488万円
佐津診療施設勘定	3,601万円	3,601万円	0万円
禰塚・川会診療施設勘定	2,757万円	2,757万円	0万円
小代診療施設勘定	1億 2,811万円	1億 2,811万円	0万円
禰塚・川会歯科診療施設勘定	7,108万円	7,108万円	0万円
後期高齢者医療保険事業	3億 7,052万円	3億 6,581万円	471万円
介護保険事業	23億 7,248万円	23億 5,193万円	2,055万円
財産区	169万円	70万円	99万円
町立地方卸売市場事業	107万円	107万円	0万円
合計	50億 5,836万円	49億 9,723万円	6,113万円

※端数処理の関係上、合計などが合わない場合があります。

水道事業

貸借対照表	
資産の部	53億 3,741万円
固定資産	52億 1,858万円
流動資産	1億 1,883万円
負債・資本の部	53億 3,741万円
固定負債	21億 8,517万円
流動負債	2億 7,965万円
繰延収益	15億 2,466万円
資本金	28億 1,976万円
剰余金	△14億 7,183万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△5,772万円
収入	5億 2,671万円
支出	5億 8,443万円
資本的収支差引(税込み)	△1億 4,935万円
収入	1億 1,670万円
支出	2億 6,605万円
一般会計繰入金	1億 6,179万円
(うち基準外繰入金)	1億 90万円

下水道事業

貸借対照表	
資産の部	176億 7,028万円
固定資産	174億 9,254万円
流動資産	1億 7,774万円
負債・資本の部	176億 7,028万円
固定負債	75億 233万円
流動負債	11億 7,663万円
繰延収益	77億 9,175万円
資本金	28億 8,190万円
剰余金	△16億 8,233万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△5,812万円
収入	13億 9,112万円
支出	14億 4,924万円
資本的収支差引(税込み)	△5億 3,624万円
収入	6億 2,544万円
支出	11億 6,168万円
一般会計繰入金	8億 590万円
(うち基準外繰入金)	2億 8,138万円

公立香住病院事業

貸借対照表	
資産の部	25億 7,122万円
固定資産	22億 4,472万円
流動資産	3億 2,650万円
負債・資本の部	25億 7,122万円
固定負債	11億 2,187万円
流動負債	4億 4,886万円
繰延収益	2,374万円
資本金	41億 6,002万円
剰余金	△31億 8,327万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△7,954万円
収入	15億 2,961万円
支出	16億 915万円
資本的収支差引(税込み)	△6,269万円
収入	1億 7,280万円
支出	2億 3,549万円
一般会計繰入金	5億 1,361万円
(うち基準外繰入金)	2億 6,324万円

国民宿舎事業

貸借対照表	
資産の部	1億 4,554万円
固定資産	1億 4,136万円
流動資産	418万円
負債・資本の部	1億 4,554万円
固定負債	0万円
流動負債	158万円
繰延収益	155万円
資本金	1億 8,346万円
剰余金	△4,105万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△1,048万円
収入	274万円
支出	1,322万円
資本的収支差引(税込み)	△333万円
収入	1,702万円
支出	2,035万円
一般会計繰入金	1,702万円
(うち基準外繰入金)	1,702万円

財政の指標

まちの財政の健全性を表す財政指標についてお知らせします。

各指標に定められた基準を上回ると、自主的な改善や国の管理における確実な再生などが求められることになります。各指標について令和7年度決算に基づき算定した結果、本町の財政指標は全て基準を下回っています。

区分	内容	香美町※2	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計などの実質赤字額が標準財政規模※1に占める割合	赤字なし(赤字なし)	13.62%	20.00%
連結実質赤字比率	全ての会計の実質赤字額の合計が標準財政規模に占める割合	赤字なし(赤字なし)	18.62%	30.00%
実質公債費比率	借入金（地方債）の返済額やこれに準じる額が標準財政規模に占める割合	11.5%(11.4%)	25.0%	35.0%
将来負担比率	借入金（地方債）や将来支払いの可能性がある町の負担などが標準財政規模に占める割合	43.9%(17.6%)	350.0%	設定なし
資金不足比率※3	公営企業の資金不足が事業規模（料金収入など）に占める割合	不足なし(不足なし)	20.0%(経営健全化基準)	設定なし

※1 標準財政規模とは、地方公共団体が通常の行政活動を行う上で必要な一般財源規模のこと

※2 カッコ内の数字は昨年度のもの

※3 対象となる会計は、町立地方卸売市場事業、公立香住病院事業、水道事業、下水道事業、国民宿舎事業の5会計

令和7年度は こんなまちづくりを 進めました！



香美町総合計画における7つの基本方針に基づき、令和7年度に新たに実施した主な新規・拡充事業などは次のとおりです。

1. ふるさとを担う子どもを育むまち

物価高対応子育て応援手当支給事業

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、児童手当の支給対象となる子どもを養育する保護者に対して、物価高対応子育て応援手当を支給しました。

乳幼児・こども医療費の完全無料化

子育て世帯の負担軽減を図るため、所得制限を撤廃し、高校3年生までの全ての子どもの医療費を無料化しました。

1か月児健康診査費助成・5歳児健康診査事業

子育て世帯の負担軽減と出生後から就学までの切れ目ない健康診査の実施体制を整備するため、1か月児に対する健康診査費用の助成と5歳児の健康診査を行いました。

村岡中学校整備事業

大規模災害などによる長期避難所生活時の生活環境の向上を図るため、村岡中学校体育館へ空調設備の整備を行いました。

2. 若者がいきいきと働くまち

地域経済循環創造事業補助金

国の地域経済循環創造事業（ローカル 10,000 プロジェクト）を活用し、地域振興に貢献する民間投資を支援するため、民間事業者の初期投資費用に対して補助を行いました。

農業共同利用施設整備事業補助金

JA たじまが実施する共同処理施設（ライスセンター）統廃合による、みかた広域共同乾燥調製施設整備に係る経費に対して補助を行いました。

地域活性センター整備事業

地域の交流拠点施設となる地域活性センターの整備を進めました。

3. みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち

物価高騰対策応援券配布事業

物価高騰に対する支援として、商品券を配布しました。

低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業

定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の人を支援するため、給付金の支給を行いました。

重度障害者通所型福祉サービス事業等補助金

重度障害者および障害児の障害福祉サービスなどの利用促進と安定利用を図るため、町内で重度障害者および障害児に対して通所型障害福祉サービスなどを提供する事業者に対し補助金を交付しました。

4. みんなで創る魅力あるまち

地域防災拠点整備事業

大規模災害時に救援、救護、復旧活動などの拠点となる地域防災拠点の整備が完了しました。



除雪機械運転資格取得補助事業補助金

将来の安定的な除雪体制の確保を図るため、事業者を対象に、除雪機械運転に必要な資格を取得するための費用に対して補助を行いました。

5. 地域の豊かな資源を生かすまち

最終処分場整備事業

最終処分場浸出水の適正管理を行うため、経年劣化箇所の更新、整備を行いました。

6. 協働によるまちづくりの推進

区集会所整備事業

香住自治区公民館と森会館の整備が完了しました。



7. 経営的視点にたった行財政運営の推進

標準準拠システム導入事業

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、対象業務システムを標準仕様書に準拠したシステムへ移行するため、13業務について移行作業を実施し、3業務を標準準拠システムへ移行しました。